

ほっかいどうの社会保障

2011年12月28日

北海道社会保障推進協議会

Tel:011-758-2648

FAX:758-4666

介護保険料の引き下げを！ 旭川で署名始まる 54%アップや5900円を上回る自治体も

道内の市町村の来年度からの介護保険料（案・試算）が明らかになってきています。中には第4期と比べて54%値上げになる自治体や5900円を上回る自治体もあります。中には介護報酬の値上げ分を加えていないところもあり、6000円を超える市町村も生まれかねません。

旭川社保協では、介護保険料の引き下げを求める署名を始めました。当面、1月末（来年2月の市議会）まで取り組みます。同社保協では、老人クラブなどへの要請する予定です。

介護保険料引き下げを求める署名	
氏名	
住所	
電話番号	
署名	
氏名	
住所	
電話番号	
署名	

介護職員処遇改善交付金の継続を求める 自治体決議も相次ぐ

厚労省と民主党は、介護職員処遇改善交付金（今年度終了・全て国費）を継続せず、来年度からの介護報酬にその分を加えようとしています。国の予算を削ることが狙いですが、保険料や利用料、自治体の負担が増えることとなります。

この間、道医労連・勤医労などが、道内の市町村議会に、介護職員処遇改善交付金（今年度で終了）の継続を求める意見書採択の要請をしてきました。これまで、15市町村で決議が上がっています。

- 小樽市(9/26) ・ 札幌市(12/14) ・ 石狩市(12/14) ・ 黒松内町(12/14) ・ 歌志内市(12/15) ・ 浦河町(12/15)
- ・ 芦別市(12/16) ・ 新篠津村(12/16) ・ 上砂川町(12/16) ・ 平取町(12/16) ・ 日高町(12/16) ・ 余市町(12/19)
- ・ 寿都町(12/20) ・ 江別市(12/20) ・ 北広島市(12/22)

介護改善求め 地元国会議員事務所へ要請

「同感です」と答える議員も

介護保険に笑顔を！道連絡会



27日、介護に笑顔を！道連絡会は、介護制度の改善を求め、札幌市内の国会議員事務所（民主・大地・自民・共産各党の国会議員13人）を回り、要請行動を行いました。

要望内容は、1. 介護職員処遇改善交付金の継続・拡大、2. 介護保険料の軽減、3. 生活援助サービスを介護保険から外さないこと、4. 特養待機者解消など基盤整備を急ぐことです。

民主党の工藤衆議院議員には直接面会することができました。「みなさんの意見にはまったく同感。ヘルパー協議会からも、訪問時間の短縮（60分から45分へ）は実態にそぐわないと聞いています。処遇改善についても、あまりにも医療職との賃金の開きがあり、介護保

険引き下げに反対する民主党議員とともに意見を出しましたが、介護報酬に組み込まれてしまって、私も力不足を痛感しています。今後も力をお借りしたい」との発言がありました。（「介護に笑顔を」ニュースから）

介護問題の学習会・集会の予定

- 1月15日 9:30～ 利用者・高齢者のための介護を「ヘルパー・ケアマネ交流集会」（建設会館）
- 1月15日 13:30～ 「介護保険5期計画案で保険料・サービスはどうか？」学習会（かでの2.7）
- 1月20日、21日 地域社保協交流集会（北海道民医連会館）
- ☆2月19日には、訪問介護の45分への短縮問題を中心とした学習会も予定されています。